



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2018年(平成30年)1月25日号 No.1749

目次

■ 2017年のロシアの乗用車販売動向	1
■ エトセトラ	6
「日本キルギス・ビジネスフォーラム」のご案内	6
■ 『ロシアNIS調査月報』2018年2月号のご紹介	7
■ トピックス	8
日産ペテルブルグ工場の生産、30万台達成	8
小松～アゼルバイジャンの貨物定期便が初就航	8
大紀アルミが露メーカーと戦略提携	8
JAL、成田～モスクワ路線を増便	8

2017年のロシアの乗用車販売動向

はじめに

『経済速報』では、欧州ビジネス協会(AEB)が毎月発表しているロシアの乗用車販売データを、抜粋のうえ「統計速報」のコーナーで定期的に紹介している。AEBは1月12日、2017年通年のロシアの乗用車販売データを発表したため、今回の速報ではいつもよりも図表を拡充して、AEB発表のロシア乗用車販売データをご紹介します。

図表1に見るように、2017年のロシアにおける乗用車(新車に限り、小型商用車を含む)の販売台数は159万5,737台(16万9,946台増)となり、前年比11.9%増加した。過去最大を記録した2012年(約294万台)以降、2016年(約143万台)まで減少が続いていたが、5年ぶりの増加となった。

図表2は月別の販売動向を示したものである。2017年1～2月は前年の需要を下回る鈍いスタートであったが、3月以降、特に下半期は安定して前年同月の需要を上回り続けた。図表3に見る2017年12月および2017年のブランド別の販売台数では、日系メーカーの販売台数は合計で28万7,900台であり、前年比9.3%増加している。

さらに、図表4は、ブランド別の販売台数を、企業グループ別に整理したものである。ロシアにおける販売台数トップのブランドはAvtoVAZ(Lada)であり、2017年の市場シェアは19.5%に上るが、図表5にまとめた2017年の主要なグループ別の販売シェアに見るように、AvtoVAZ=Renault=Nissanという企業連合全体では市場シェアは34.7%に達する。最後に、図表6は、モデル別の販売動向である。KIAのRio、LadaのGrantaおよびVesta、HyundaiのSolarisといったモデルに加え、HyundaiのCreta(2016年下半年から販売開始)が、引き続き上位を占めている。